

第42回とんど祭り開催のご案内



吉島東学区孫子老のまちづくり協議会 会長 三浦 浩

新春恒例の「とんど祭り」を下記のとおり開催いたします。勢いよく燃え上がる炎を前に、皆様とともに新年の無病息災をお祈りしたいと存じます。多くの皆様のご来場をお待ちいたしております。

また、ご来場の皆様に、「ぜんざい」の振る舞いがございますので、お椀とお箸をお持ちのうえ、ご来場ください。

日時: 令和6年 **1月7日** (日)

午後6時開会

小雨は決行しますが、7日(日)が中止の場合は8日(月・祝日)に順延します。

会場: 吉島東小学校グラウンド

主管: 吉島東学区子ども会育成協議会

「とんど」の組み立てを 当日13時より行います。

たくさんの方のお手伝いを募集しています。一緒に気持ちの良い汗をかきましょう。

吉島東小学校グラウンドにお集まりください。多数のご参加お待ちしております。

お願い

- しめ飾りのダイダイ・ミカン・プラスチック針金等は予め取り除いてお持ちください。
- 厳寒の中での神事ですので、暖かくしてお越しください。



「とんど祭り」の言い伝え

「火」は穢れを浄め、新しい命を生み出します。「竹」の爆ぜる音は災いを退け、高く上る煙に乗って「正月の神様」が帰ります。「とんど祭り」は、祓い清めという役割と、正月に浮かれた人々を現実世界に戻す、二つの役割を担った行事と思われます。

この火に当たると若返るとか、焼いた団子を食べると病気をしない、虫歯にならないとか言われています。また燃やした書き初めの紙が高く舞い上がると習字が上手になり、勉強もできるようになるなどと言われています。

お守り、いただいたお神札(おふだ)に感謝して、古神札の焼納やだるまなども燃やします。一年中の身体健康・無病息災・家内安全・五穀豊稔などを祈願しています。